

令和2年新春特集

トラック運送業界の「働き方改革」実現に向けて

全日本トラック協会では、トラックドライバーの長時間労働の是正と処遇改善、労働条件の改善等を目指すために、「トラック運送業界の働き方改革実現に向けたアクションプラン」(平成30年3月)を取りまして、同プランを推進しています。罰則付き時間外労働の上限規制の適用が開始される2024年度に時間外労働年660時間を超えのトラックドライバーが発生する事業者と「適正取引の推進」に取り組んでいる運送事業者の割合を「ゼロ」とするために、業界を

わが社における「働き方改革」への取り組み(前編)

「労働生産性の向上(荷待ち時間・荷役時間の削減)」

パイロット事業参加を通じ時短効果を実感 要請・交渉積み重ね労働環境改善を実現へ

トラック運送業界ではこれまで、「低賃金」や「荷主都合の荷待ち時間の長時間化」といった慣行が常態化している。生産性の向上では、荷主企業と協力を進め、トラックドライバーの「荷待ち時間・荷役時間の削減策」の導入が深刻化している中、労働時間の短縮に対応していくためには、「荷待ち時間や荷役時間の削減」など、吹市の(有)早川運輸(早川孝雄代表取締役)により、トラック運送の生産性を向上させるべく、必要があります。

(有)早川運輸(山梨県笛吹市)

荷主にも広がりつつある「業界の窮状」 荷主と連携して拘束時間削減に動き出す



早川 孝雄 代表取締役



早川 礼史 代表取締役

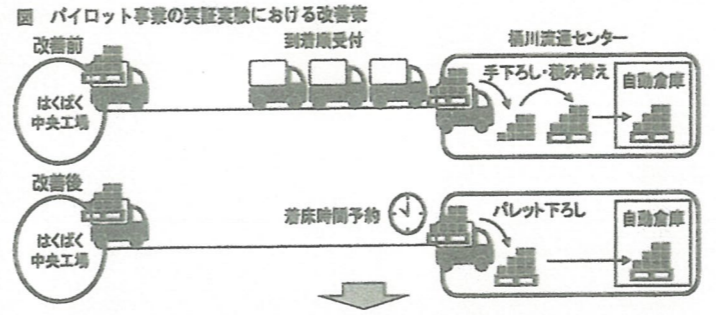
(有)早川運輸は、山梨県笛吹市を中心に、関東から中部・東海地方にかけてスポット・チャーター便の輸送を行っている運送会社である。

さて、同社では以前から荷主先での荷待ち時間や荷役時間が増加傾向にあり、それに伴ってトラックドライバーの拘束時間が多くなっていた。そのため、ドライバーの労働環境改善を図りたいと考えていたが、以前は運送事業者からの要請に対して多くの荷主が耳を傾けていなかった。

そこで、同社では以前から荷主先での荷待ち時間や荷役時間が増加傾向にあり、それに伴ってトラックドライバーの拘束時間が多くなっていた。そのため、ドライバーの労働環境改善を図りたいと考えていたが、以前は運送事業者からの要請に対して多くの荷主が耳を傾けていなかった。



手前よりパレット下ろしに改善したことで、荷役時間の大幅削減を実現した。



- 早川運輸ドライバーの拘束時間が5時間30分短縮した。フォーク荷役で疲労が軽減された。更に予約で運行計画の自由度が高まり、荷り荷などの業務組合せの自由度が高まった。
● 納品時のパレット積み替えがなくなり、はくばく側の商品事故リスクが低下した。
● 福川流通センターのバースの回転率が高まった。荷下ろし後すぐに自動倉庫に格納できるようになった。

比較結果(実験期間の平均)

	改善前	改善後	増減
福川流通センター平均時間(時)	4:00	0:53	Δ3:07
荷役時間(時)	2:00	0:27	Δ1:33
取付時間(時)	6:00	1:20	Δ4:40
(参考)1日の拘束時間	18:00	12:30	

「以前は「要請することで取引を止められてしまっている」と、荷主との交渉を恐れるようなところもありました。が、パイロット事業の参加を通じて、輸送に関する問題を荷主と運送事業者が共有し、改善に繋がっていくことが必要」という認識が双方に生まれ、お互いに協力して生産性の向上に取り組むことになりました。

これらの問題の解決を図るため、同社では、主に次のような改善策が取られた。
①パレットの配数・段数について、発荷主が着荷主の自動倉庫の仕様に合わせて、パレット下ろしを実現。
同社では、一貫パレットの仕組を確保し、発荷主先から着荷主先まで同じパレットを使用するようにすることで、着荷主先での荷下ろし時間の削減を図った。
②着荷主先で試験導入中だった受付予約システム(Webサービス)を、実験期間中同社車両にも開放し、着床時間を事前予約。
着荷主側では、到着後受付開始時間の待ち時間の解消を図るため、受付予約システムの導入を進めるなど、運行効率改善と同社の経営改善に繋げようとしている。

「一貫パレット」で荷役作業減 待機時間削減に繋がる「受付予約システム」
さて、同社では以前から荷主先での荷待ち時間や荷役時間が増加傾向にあり、それに伴ってトラックドライバーの拘束時間が多くなっていた。そのため、ドライバーの労働環境改善を図りたいと考えていたが、以前は運送事業者からの要請に対して多くの荷主が耳を傾けていなかった。

「以前は「要請することで取引を止められてしまっている」と、荷主との交渉を恐れるようなところもありました。が、パイロット事業の参加を通じて、輸送に関する問題を荷主と運送事業者が共有し、改善に繋がっていくことが必要」という認識が双方に生まれ、お互いに協力して生産性の向上に取り組むことになりました。

有早川運輸
[早川 孝雄 代表取締役]
所在地 山梨県笛吹市一宮町新巻 516
資本金 930万円
設立 昭和50年8月
従業員数 34人(うちドライバー29人)
車両数 34台